

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム和

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 7 月 27 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(6)	・転倒によりけがをする人が続いている	転倒を防ぐことができる	・転倒リスクの高い方への対応を職員全体で話し合い実践する ・家具や備品の配置などを本人・家族と確認し、環境を整える	6ヶ月
2	(6)	・(利用者が)ポツンと一人きりになっている時がある ・利用者への声掛けが不十分な時がある	利用者の状況を把握し、適切な声掛けができる	・利用者が孤立したような状況にならないよう配慮する ・利用者のその時々状況に合わせ、適切な声掛け、言葉かけができていないか振り返りをする ・常に利用者に寄り添う気持ちで接する	6ヶ月
3	(13)	・災害対策において、地域との協力体制を継続し、さらに関係を深める	地域との協力体制が得られる防災訓練を行う	・地域の消防団に協力をお願いし、防災訓練を行う ・近隣住民の方にも参加していただけるような防災訓練を考え実施する ・地域で行う防災訓練に積極的に参加する	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。